

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店または東陶メンテナンス(株) TEL ☎ 0120-1010-05, FAX ☎ 0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 おとこ 様	品番	
	ウォシュレット一体形便器Z1・Z2 CES9052型 CES9062型	
お取付店名 TEL - -	保証期間	便器部
	お取付日から 2カ年	ウォシュレット部 お取付日から 1カ年
お取付日	年 月 日	

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、抜者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店または東陶メンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、東陶メンテナンス(株)にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移動などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

＜部品交換について＞

無料修理により取りはずされた部品・製品は東陶機器(株)の所有となります。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

愛情点検



こんな症状はありませんか？

- コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする。
- 電源プラグやコード及び本体などが異常にあつ。
- 本体から異常な音やにおいがする。
- 本体から水漏れしている。

ときどきウォシュレットの点検をしましょう！

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ず東陶メンテナンス(株)にご相談ください。
※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命は東陶メンテナンスへ

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
：上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間：9:00～18:00

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

東陶機器株式会社

ウォシュレット®

一体形便器Z1・Z2

CES9052型・CES9062型

工事店様へ
のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。



商品の紹介	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
上手な使いかた	7
機能の紹介	8
各部のなまえ	10
ご使用前の準備と確認	12

標準的な使いかた	14
温度調節のしかた	16
脱臭のしかた	17
水の流しかた	19
節電のしかた	21

お手入れの前に	25
日常のお手入れ	27
念入りなお手入れ	28
● 本体、便座、便ふた	28
定期的なお手入れ	30
● 脱臭フィルター	30
● 電源プラグ	31
● 給水フィルター	31
● ノズル	33
● 便器部	34

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置	35
ロータンクの水量調節のしかた	40
故障かな?と思ったら	43
脱臭カートリッジの取り替えかた	49
アフターサービス 定期点検情報	50
仕様	51
セット品番一覧表	52
交換部品/別売品	53

■このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

商品の紹介

一体形便器Z1・Z2

ウォシュレットから便器まで「まるごとキレイ!」

新機能

クリーンコート便座

汚れやすい便座の裏側は汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により汚れが付きにくく、サッパリとふきお掃除カンタン♪

新形状

ノズルまわり スッキリ形状

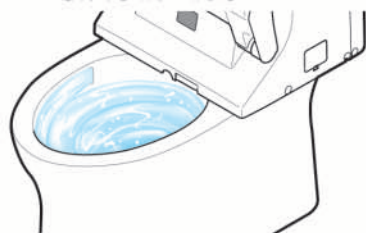
汚れの残りやすいノズルまわりの凹凸を少なくし、汚れも簡単にふき取れお掃除ラクラク♪

ラクしてキレイ便器

(セフィオンテクト:便器ボウル内・上面)
ナノテクノロジー(超表面平滑)とイオンパワーで汚れが付きにくく、落としやすくなっています。
イヤな黒ずみも寄せ付けません。

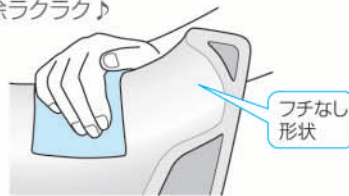
トルネード洗浄

便器奥のノズルから、ボウル内をまんべんなく旋回水流で洗浄します。



フチなし形状

今までお掃除しにくかった「便器のフチ裏」をなくしました。
汚れがついても、簡単にふき取れお掃除ラクラク♪



安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

絵表示の意味



⊘は、してはいけない「禁止」の内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘは、必ず実行していただく「強制」の内容です。
左図は、「必ず守る」を示します。



警告



水かけ禁止

本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない

- 火災や感電の原因になります。
- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。



水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

- 火災や感電の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

- 火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因になります。



禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

- 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは・・・

- ・配管や本体から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い
- ・便器が詰まっている

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは50ページ

警告

電源コードや便座コードを破損するようなことはしない

引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない

●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



ガタついているコンセントは使わない

●火災や感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



指定する電源（交流100V）以外では使用しない

●火災の原因になります。

水道水及び飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない

●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

逆流防止装置（バキュームブレーカー・Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

●逆流防止装置（バキュームブレーカー・Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。 [定期点検情報は50ページ](#)

低温やけどに注意する

●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
・深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

●火災や感電の原因になります。
プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

●コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電の原因になります。
※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く



アース（D種接地）工事がされていることを確認する

●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。
アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。



禁止



必ず守る



アース接続

注意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

●火災の原因になります。

温風吹出口に指やものを入れない

●やけど、感電、焼損の原因になります。

吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない



お手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわしなど〕
●プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
●給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

製品を破損するようなことはしない

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたや本体の上に乗らない、重いものを載せない

●割れたり、本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
●便器が破損して、室内浸水の原因になります。



止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない

●水が噴き出します。 [給水フィルターのお手入れは31ページ](#)

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

●水漏れの原因になります。



便器には汚物・トイレットペーパー以外のものは流さない

●便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

手洗いボウルの中に芳香剤や飾りものを置かない

●手洗いボウルから水があふれて床をぬらす原因になります。



長期間使用しないときは止水栓を閉めて水を抜き、電源プラグを抜く

●再使用するとき、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。 [水抜きのしかたは38ページ](#)
[再通水のしかたは39ページ](#)

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



給水フィルターを取り付けるときは確実に締める

●確実に締めないと水漏れの原因になります。

凍結による破損の予防を行う

●凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
●暖房するなどしてトイレをあたためてください。 [凍結による破損の予防は35～37ページ](#)

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器（ラバーカップ）で詰まりを除去する

●電源プラグを抜かないとオート洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。



禁止



必ず守る



安全上の注意

使用上のご注意

次のことをご守りください。

本体、便座、便ふたはかわいた布やトイレットペーパーなどでふかない

傷つきの原因になります。

☞ お手入れのしかたは25ページ

本体やノズルに小便がかからないようにする

故障の原因になります。



便ふたに寄りかからない

便ふたや本体が傷つく原因になります。



便器洗浄水量を減らすため、ロータンク内にビール瓶やレンガなどを入れない

止水不良や作動不良、便器が詰まる原因になります。



便座の上に幼児用補助便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

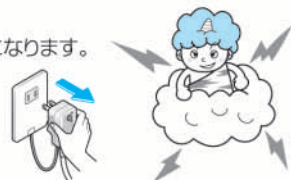
着座センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜く

故障の原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

ロータンク内に芳香剤や洗浄剤を入れない

止水不良や作動不良の原因になります。



上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

節電

タイマー節電を使いましょう

一度設定すると毎日その時間に温水と便座のヒータが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

☞ 22ページ



タイマー
節電中!



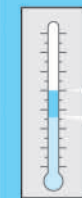
タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。

節電

おまかせ節電を使いましょう

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

☞ 23ページ



おまかせ節電中
便座温度は26°C

おまかせ
節電中!

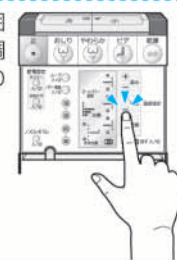


節電

温度調節を低めにしましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

☞ 16ページ



節電

便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと、便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



節電

長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに「入」を「切」にしておくと節電になります。

節水

「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。



機能の紹介

製品名称、製品番号は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能

		Z1	Z2	参照ページ
ワンダースピン おしり洗浄	高速で円を描きながら吐水をするワンダースピン洗浄。 従来の約1/2の水量で、洗浄の汚れ落ちは、従来と同じです。	○	○	14
やわらか洗浄	ソフトな水流でおしりをやさしく洗います。	○	○	14
ビデ洗浄	女性のビデとして使えます。	○	○	14
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	○	○	14
水勢調節	水勢の強弱を調節できます。	○	○	14
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	○	○	14

快適機能

		Z1	Z2	参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	○	○	—
温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	—	○	15
温度調節	温水、便座、乾燥（Z2のみ）の温度を調節できます。	○	○	16
脱臭	便器内のおいを取ります。	○	○	17、18
パワー脱臭	吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。	○	○	17
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	○	○	17、18
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	○	○	11
ソフト閉止	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	○	○	—
着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	○	○	15
リモコン便器洗浄	リモコンで大・小便を流すことができます。	○	○	19
オート洗浄	便座から立ち上がると自動で便器内を洗浄します。	○	○	19、20

節電機能

		Z1	Z2	参照ページ
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に温水と便座のヒータが切れて節電します。 （節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。）	○	○	22、23
おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	○	○	23、24
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	○	○	13

清潔機能

		Z1	Z2	参照ページ
便座・便ふた着脱	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。 お掃除も簡単です。	○	○	28、29
抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。 便器も抗菌処理をしています。	○	○	10、11、b1
クリーンコート便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	○	○	2
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	○	○	—
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。	○	○	—
ノズルそうじ スイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除もラクにできます。	○	○	33
クリーンコート ノズル	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	○	○	—
ラクしてキレイ便器	セフィオンテクト技術により便器に汚れが付きにくく、落としやすくなっています。	○	○	2
汚水防止バックシン	本体と便器のすき間を清潔に保ちます。	○	○	10



- ### カバーを閉めたとき (図はZ2)



ご使用前の準備と確認

準備

① リモコンに乾電池を入れる

(1) リモコン側面を両手で持ち真上に引き上げてハンガーからはずす



(2) リモコン裏面の電池カバーを開ける
(3) 単3形乾電池2個を正しく入れる
(4) 電池カバーを閉める



アドバイス

- 電池の取り替えやお手入れをするときは、本体操作部の「切」を押してください。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。
(例: オート洗浄を「切」にしても「入」になる)もう一度設定をやり直してください。

乾電池を正しくセットすると、下図のように表示されます。

リモコン表示部



乾電池について 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 取り替えは、新しい同種のものを使用する
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- 充電式の電池は使用しない

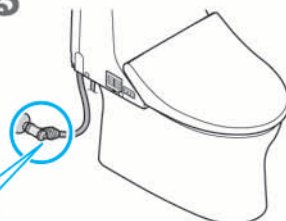
② 電源プラグをコンセントに差し込む



- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。

電源プラグのお手入れ・点検
P.31 ページ

③ 止水栓を開ける

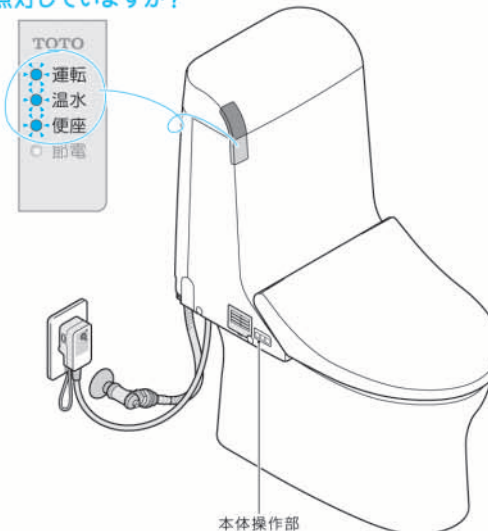


水抜方式のときは水抜栓が閉まっているか確認する

確認

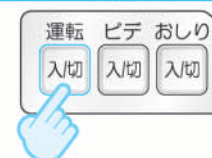
① 「本体表示部」の確認

本体表示部の「運転」「温水」「便座」ランプは点灯していますか？



「運転」ランプが点灯していないと、全機能が使用できません。本体操作部の「入」を押してください。(ランプが点灯します。)

本体操作部



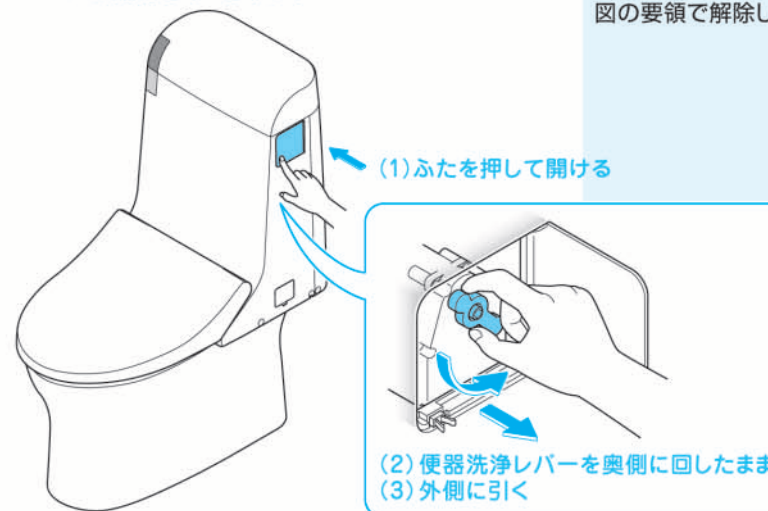
アドバイス

便座、温水の「入」「切」や温度調節は
P.16 ページ「温度調節のしかた」をご覧ください。

② 便器洗浄レバーのロック解除の確認

本体側面の便器洗浄レバーのロックは解除していますか？

解除していないと手動での便器洗浄ができません。
図の要領で解除してください。



標準的な使いかた

1 便座に座る



着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- パワー脱臭もお試ください。

☞ 17ページ

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

2 洗う

おしり洗浄スイッチ

おしりを洗います。

やわらか洗浄スイッチ

ソフトな水流でおしりを洗います。

止スイッチ

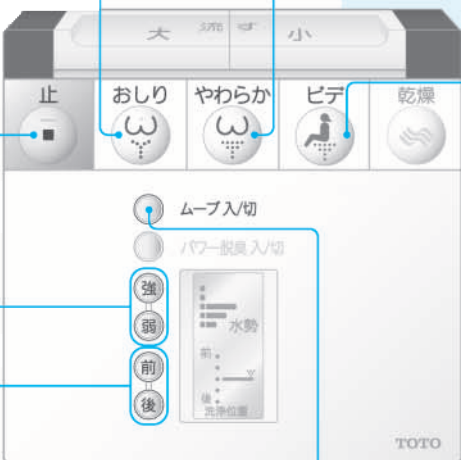
おしり洗浄、やわらか洗浄
ビデ洗浄を止めます。

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で
調節できます。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で
調節できます。



ビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。

(図はZ2)

快適洗浄

ムーブ洗浄スイッチ

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

1 おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す

2 ムーブ入/切 を押す ▶▶▶ ムーブ洗浄をします。

3 もう一度 ムーブ入/切 を押す ▶▶▶ ムーブ洗浄をやめます。

3 かわかす (Z2のみ)

止スイッチ

乾燥を止めます。



乾燥スイッチ

- 温風を当て、ぬれた部分を
をさらりとさせます。
- トイレペーパーで
かるく水滴を取ると早く
かわきます。

(図はZ2)

4 便座から立ち上がる

約5秒後



- オートパワー脱臭がはじまります。
約1分後に止まります。

オート洗浄

☞ 19, 20ページ

アドバイス

便座に座る時間が短いとオートパワー
脱臭がはじまらないことがあります。

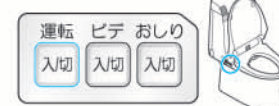
着座センサーについて

- 着座センサーは人が座ったことを検知する
ものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が
出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはた
らきにくくなることがあります。☞ 47ページ



リモコンの電池が切れたとき

- 本体操作部の「おしり」または「ビデ」を押
して洗ってください。



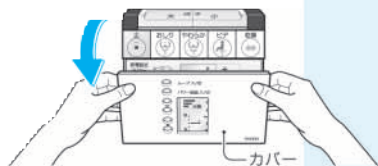
知っておいて
いただきたいこと

ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。

温度調節のしかた

温水、便座、乾燥（Z2のみ）の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご利用ください。

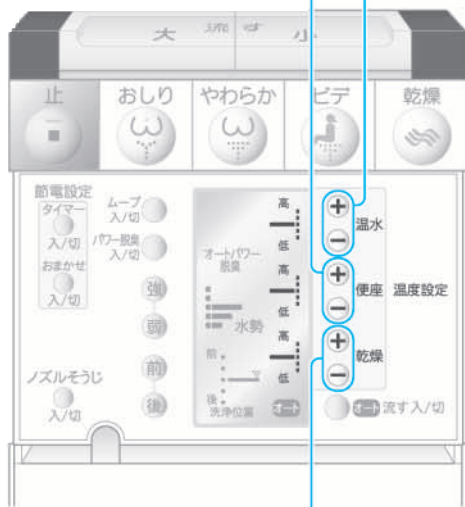
1 リモコンのカバーを開ける



2 + - で適温に調節する

便座温度設定スイッチ
便座温度を調節できます。
(5段階)

温水温度設定スイッチ
温水温度を調節できます。
(5段階)



乾燥温度設定スイッチ（Z2のみ）
乾燥温度を調節できます。(5段階)

温水、便座の温度が「入」になると「温水」「便座」ランプが点灯します。

本体表示部



温水、便座の温度を「切」にする場合は、ステップ表示が消えるまで - を押してください。

脱臭のしかた

脱臭には標準の脱臭・パワー脱臭・オートパワー脱臭の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。
便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

check!

リモコン表示部に「オートパワー脱臭」が表示されていることを確認してください。



表示確認

1 便座に座る



アドバイス

はじめは、脱臭は「入」に設定されています

2 便座から立ち上がる



アドバイス

- はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。
- 便座に座る時間が短いとオートパワー脱臭がはじまらないことがあります。

パワー脱臭の使いかた

便座に座って、においが気になるときに、吸い込み力をアップさせて便器内のおいを取ります。

○ パワー脱臭入/切 を押す

パワー脱臭をやめるとき
もう一度

○ パワー脱臭入/切 を押す



パワー脱臭を始めます。

アドバイス

パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス

○ パワー脱臭入/切 を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

標準の脱臭を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける

2 止を10秒以上押す



3 パワー脱臭入/切を押す



4 もう一度止を押す

リモコン表示部がすべて点滅します。

アドバイス

本体がリモコンの信号を受け付けると「ピピッ」という電子音が鳴ります。

標準の脱臭とオートパワー脱臭をやめます。

- 「オートパワー脱臭」表示が消えます。
- パワー脱臭のみは使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

オートパワー脱臭を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける

2 止を10秒以上押す



3 便座温度設定を押す



4 もう一度止を押す

リモコン表示部がすべて点滅します。

アドバイス

本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

オートパワー脱臭をやめます。

- 「オートパワー」表示が消えます。
- 脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

アドバイス

オートパワー脱臭が「切」の状態では電池交換をすると、約10分後にオートパワー脱臭は「入」に設定されます。

使いた

水の流しかた

水の流しかたにはリモコン便器洗浄・オート洗浄の2通りがあります。

リモコン便器洗浄の使いかた

リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。

1 大流す小を押す



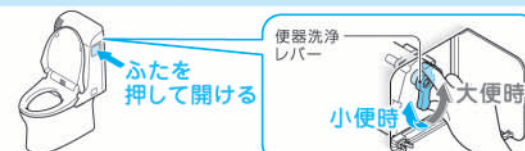
便器洗浄します。

アドバイス

便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。次の洗浄まで約10秒お待ちください。

手動便器洗浄の使いかた

- 停電やリモコンの電池が切れたとき、本体の便器洗浄レバーを回して水を流すこともできます。



オート洗浄の使いかた

便座から立ち上がると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。) 立って小便をした場合は、オート洗浄しません。リモコンで便器洗浄してください。

check!

リモコンのカバーを開けて、リモコン表示部に「オート」が表示されていることを確認してください。



便座を使用するとき

用便後、便座から立ち上がる

6秒以上座る



自動で便器洗浄する

便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。

便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート洗浄が作動することがあります。

アドバイス

- はじめはオート洗浄は「入」に設定されています。
- オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。
- 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。

約6～30秒	小洗浄
約30秒以上	大洗浄



脱臭のしかた／水の流しかた

手洗い付ロータンクのときは・・・

- 手洗いするときは、手洗いボウルの奥に手を入れて洗うと、手が洗いやすく、また水の飛び散りを少なくできます。



オート洗浄を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける

2 流す入/切を押す



オート洗浄をやめます。

- 「オート」表示が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

機能 節電

節電のしかた

節電機能には **タイマー節電**・**おまかせ節電** の2通りがあります。

タイマー節電とは・・・

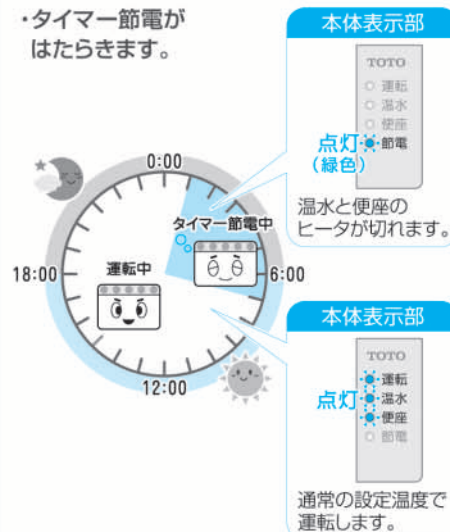
一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。タイマー節電中は温水と便座のヒータが切れます。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

- ・午前1時にリモコンのスイッチを押します。



- ・タイマー節電がはたらきます。



おまかせ節電とは・・・

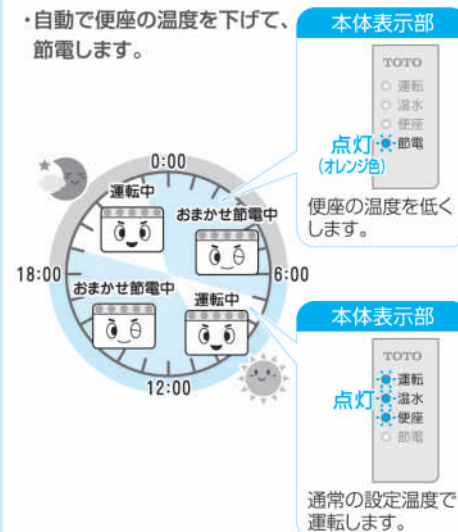
トイレを使用した時間帯をウォッシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。

おまかせ節電をする場合

- ・リモコンのスイッチを押します。

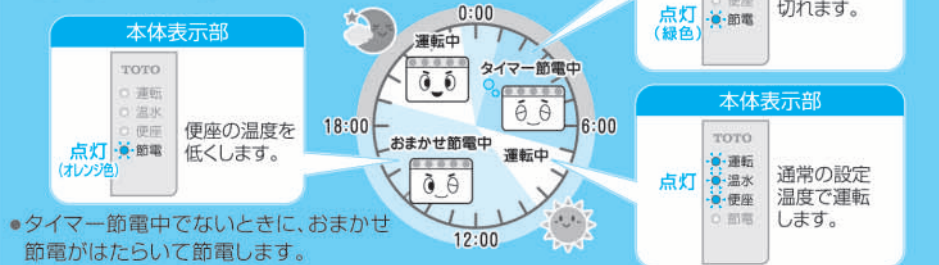
完了!

- ・自動で便座の温度を下げて、節電します。



タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます

両方を使ったとき、例えばこのように節電します。



- タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて節電します。



水の流しかた／節電のしかた

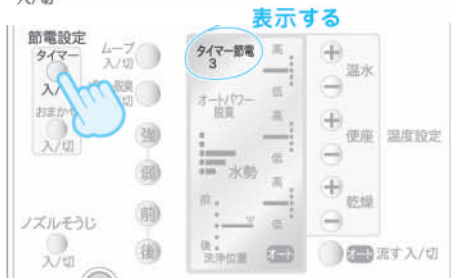
タイマー節電のしかた

一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。

例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

1 節電を開始したい時刻(午前1時)になったら

タイマー
入/切
を押す



節電を始めます。
リモコン表示部に「タイマー節電 3」が表示されます。

アドバイス

- はじめは、節電時間は3時間に設定されています。
- タイマー節電中でも使えます。
 - ・タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に温水と便座のヒーターが入ります。
 - ・温水になるまで約10分かかります。
 - ・便座があたたまるまで約15分かかります。

2 タイマーを押して、6時間に設定する



タイマー節電中は「節電」ランプ(緑色)が点灯します。

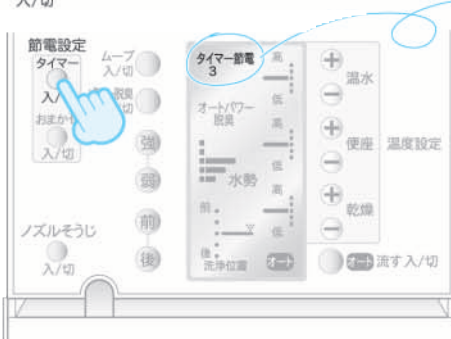
本体表示部



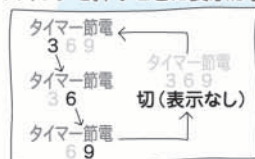
節電時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

1 タイマーを押す



設定したい時間をお選びください。
スイッチを押すごとに表示が変わります。



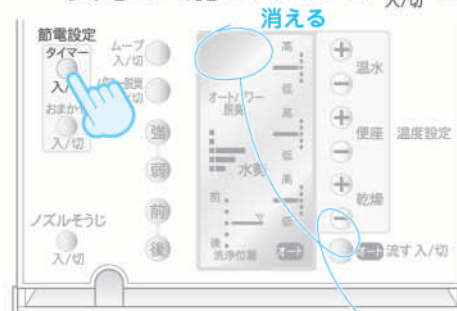
※ 節電時間(3・6・9時間)を変更したいときは、節電を開始する時刻にもう一度設定してください。

アドバイス

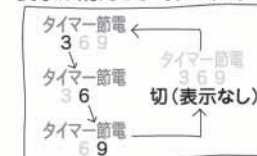
節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度タイマーを押す。

タイマー節電をやめるとき

1 「タイマー節電」と「時間」の表示が消えるまで を押す



スイッチを押すごとに表示が変わります。
表示が消えるまで、スイッチを押してください。



節電をやめます。

「運転」「温水」「便座」ランプが点灯します。

本体表示部



おまかせ節電のしかた

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。

1 おまかせを押す



自動で便座の温度を下げて、節電を始めます。

あまり使用しない時間帯になると「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。

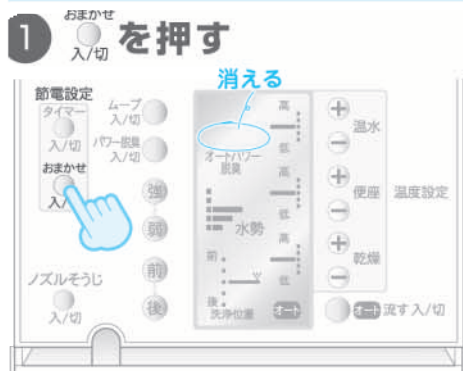
本体表示部



アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2〜3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- おまかせ節電中でも使えます。おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

おまかせ節電をやめるとき



おまかせ節電をやめます。

「運転」「温水」「便座」ランプが点灯します。



タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき

スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

① 節電を開始したい時刻に、
リモコンの **タイマー** を押す

タイマー節電のしかたは
22ページ

② **おまかせ** を押す

おまかせ節電のしかたは
23ページ

お手入れ

お手入れの前に

ピカピカの便器や水栓で、イメージアップ

いっしょうけんめい掃除しても、使った人から「まあ、キレイ」と思ってもらえなければ満足度も今ひとつ。掃除効果を高めるためには、便器や水栓をピカピカにしておく、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

ドアを開けたとき、キレイなトイレだととてもさわやかな気分になります。朝、顔を洗うとき、ピカピカの洗面所だと「今日もがんばるぞ!」と元気が出てきます。特別なことをしなくても、トイレや洗面所をキレイにしておくのは簡単です。最短の時間で、最大限の効果をあげるコツがあるのです。

汚れをためない、そのままにしない

汚れてから掃除するより、「汚れになる前の掃除」を大切に。とくにトイレでは、便器や便座の汚れ、タンクの表面の結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。

家族みんなで掃除、を習慣に

トイレや洗面所のキレイを保つコツは、家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。洗剤は必要ありません。これだけで汚れのつきかたがちがいます。

ご注意ください!

掃除方法も使いかたを間違えると傷をつけてしまいます。
下記の道具・洗剤は使用しないでください。

✕ 本体、便座、便ふた	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレトペーパー
大便秘	強酸性・強アルカリ性、研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
水栓	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れなら道具はこれ(基本道具)



節電のしかた

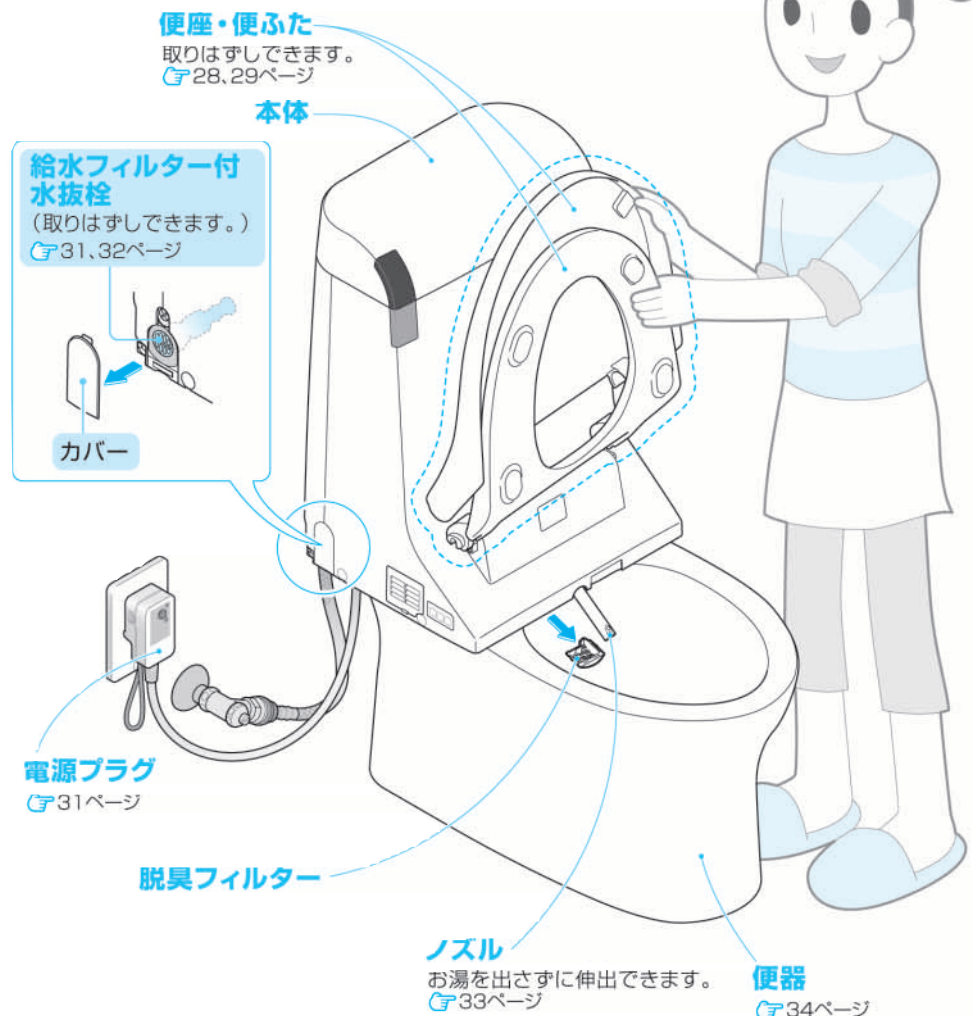


お手入れの前に

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れできます。

ご注意ください!

お手入れの前には ● オート流す入/切 を「切」にしてください。
掃除中にオート洗浄することがあります。



脱臭フィルターは・・・

ノズルまわりの凹凸を少なくしたことにより、脱臭フィルターを本体に取り付けた状態で掃除することができます。
また、においが気になるときは、取りはずして掃除もできます。☞ 30ページ

お手入れ

日常のお手入れ

いつもピカピカに保つには・・・

やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
- 汚れの残りやすいノズルまわりは、凹凸を少なくして、簡単にふき取れるようになりました。

※ 便座・便ふたを開けて、必ず脱臭フィルターを取り付けて掃除してください。

アドバイス

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤が本体と便器のすき間に残らないようにしっかりふき取ってください。
- 着座センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう!
汚れていると各機能が作動しないことがあります。
☞ 15、43～48ページ



便器用洗剤が付着したときは・・・

やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

床のお手入れ

便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。

※ 小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生する場合があります。
便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。



汚れがひどいときは・・・

ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
ウォシュレットクリーナーのお求めは ☞ 53ページ

その後、水ぶきを行ってください。



念入りなお手入れ

本体、便座、便ふた

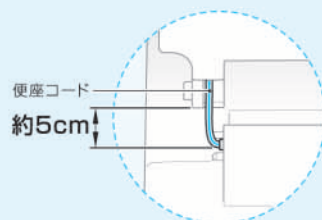
便座・便ふたが取りはずせますので、すみすみまで掃除できます。

1 便ふたを取りはずす



2 便座を取りはずす

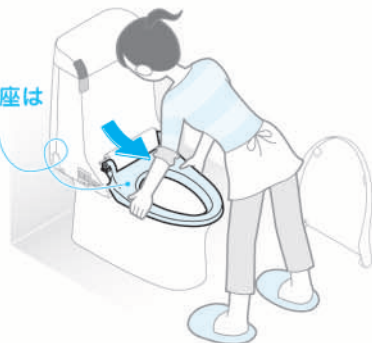
便座コードの長さは約5cmです。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)



斜めに引き上げたり、無理な力を加えないでください。(破損の原因になります。)



取りはずした便座は便器の上に置く



3 掃除をする

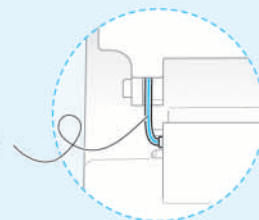
お手入れのしかたは・・・

27ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。

4 便座を取り付ける

便座コードをねじったまま取り付けしないでください。

青い線を真すく



便座を閉める

両手で持つこと

ヒンジ部

便座ピン

左右のヒンジ部を便座ピンにのせ便座を奥側に傾け、手前に戻しながら便座を押し込む



5 便ふたを取り付ける

斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

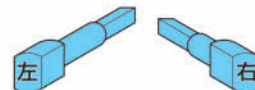
垂直に立てたまま便座ピンに押し込む
便ふたを閉める

両手で持つこと

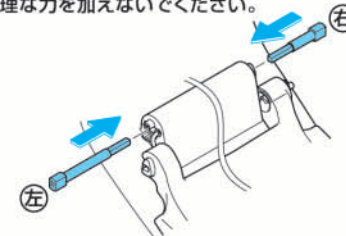


便座ピンがぬけたとき!

①便座ピンの端面で左右を確認する



②両方の便座ピンが内側に入るまで押し込む
※無理な力を加えないでください。

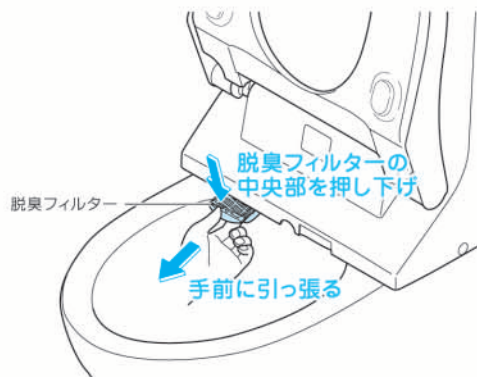


定期的なお手入れ

脱臭フィルター

においが気になる場合は、掃除を行ってください。

1 脱臭フィルターをはずす



2 掃除をする

アドバイス

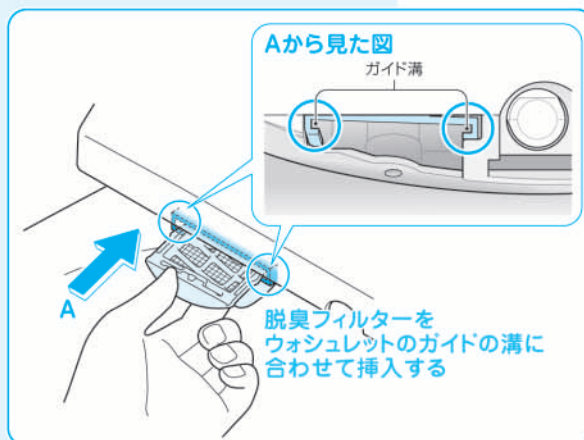
- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品／別売品 53ページ

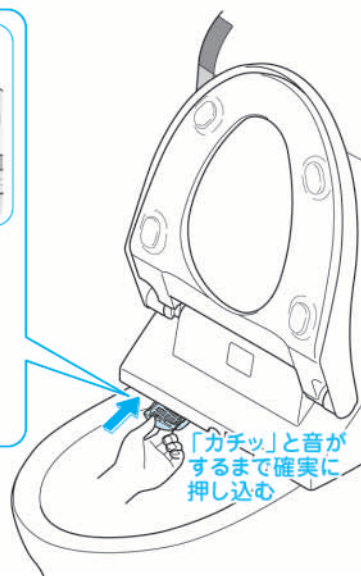


3 脱臭フィルターを取り付ける

※ガイドの溝に脱臭フィルターがはまっていないと脱臭フィルターが落ちて便器の詰まりの原因になります。



※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。
(故障の原因になります。)



電源プラグ

月に1度
点検

正常に作動することを確認してください。



1 電源プラグを抜く

2 掃除をする

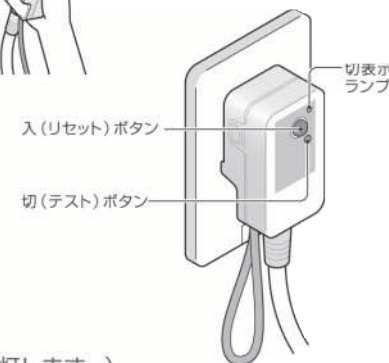
電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

根元まで確実に差し込んでください。

4 点検をする

- 「切(テスト)」ボタンを押す(「切表示」ランプが点灯します。)
- 「入(リセット)」ボタンを押す(「切表示」ランプが消灯します。)



給水フィルター

ロータンクに水が溜まる時間が長くなったり、洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

1 止水栓を閉める

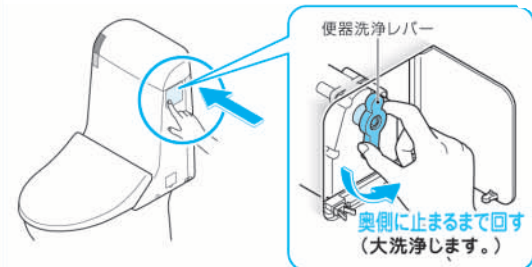
注意

- 止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない
- 禁止 水が噴き出します。



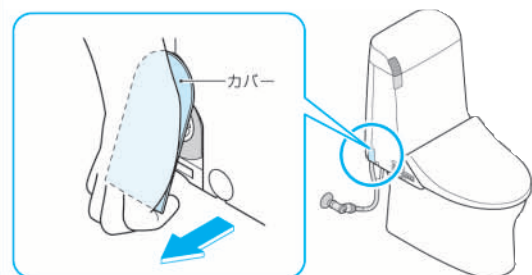
2 ロータンクの水を抜く (給水管内の圧抜きです。)

本体右側のふたを開けて便器洗浄レバーを奥側に止まるまで回してください。



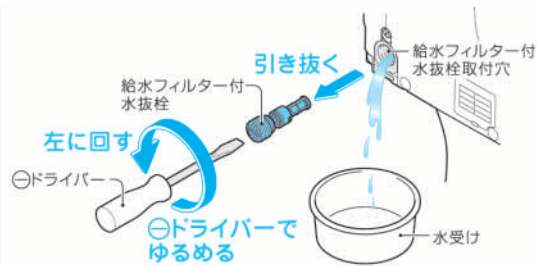
3 カバーを取りはずす

カバーの下を図のように持ってはずしてください。



定期的なお手入れ

4 給水フィルター付水抜栓をはずす



5 掃除をする

- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。
- ※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。



アドバイス

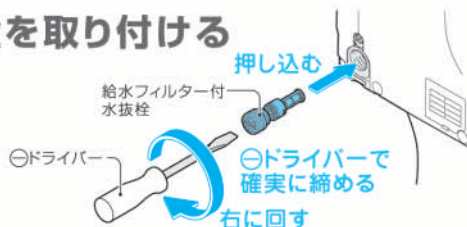
- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品／別売品 53ページ

6 給水フィルター付水抜栓を取り付ける



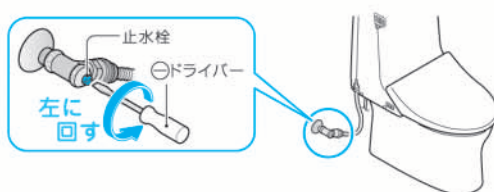
注意
給水フィルター付水抜栓は確実に締める
確実に締めないと水漏れの原因になります。



7 止水栓を開ける

- ※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか確認してください。

水漏れチェック



8 カバーを取り付ける

- ①カバー上部の突起を本体に差し込む
- ②「カチッ」と音がするまで、カバーを押し込む



ノズル

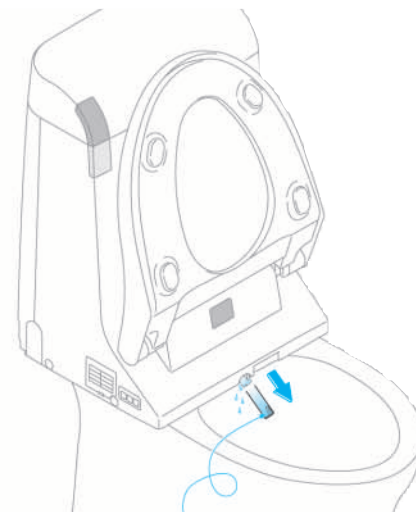
ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

1 ノズルを押し、ノズルを出す



アドバイス

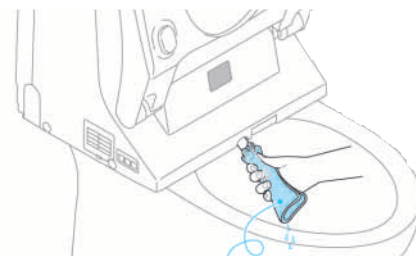
ノズルの根元から掃除のための水が出ます。



ノズルが出てくる
約5分後に自動で戻る

2 掃除をする

ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。
(破損や故障の原因になります。)



やわらかい布で
水ぶきする

3 ノズルを押し、ノズルを戻す



ノズルが戻り、
自動でノズルを洗浄する

便器部

便器用洗剤がウォシュレットに付着しないようにご注意ください。

便器の外面を水ぶきする



洗剤を使用したときもその後水ぶきをする

便器用洗剤がウォシュレットに付着したときは・・・

やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。
(プラスチックの割れや変色の原因になることがあります。)

ご注意ください!

便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。

また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。)

ヒータ付便器のときは・・・

便器にはヒータを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。
また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

アドバイス

【便器内面の掃除】

便器内面は洗浄水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着し、落ちにくいことがあります。そのままにしておかず、すぐに洗い落とすようにしてください。

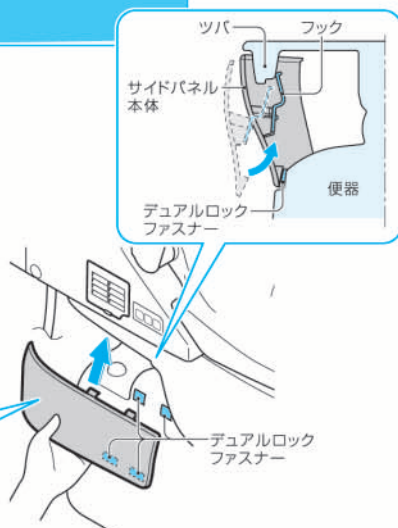
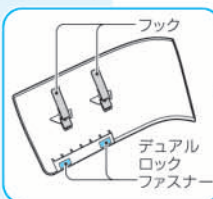
サイドパネルがはずれたときは・・・

掃除中に便器側面のサイドパネルがはずれたときは、次の手順に従って取り付けてください。

① サイドパネルを挟み込む

サイドパネルのフックを便器のツバに斜め下から挟み込んでください。

② サイドパネルと便器をデュアルロックファスナーで固定する



ときは
こんな

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置

凍結が予想されるとき

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ室内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。
凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。
製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

アドバイス

節電はしないでください。
凍結により製品が破損することがあります。
タイマー節電をやめるときは
P.23ページ
おまかせ節電をやめるときは
P.24ページ

ご注意ください!

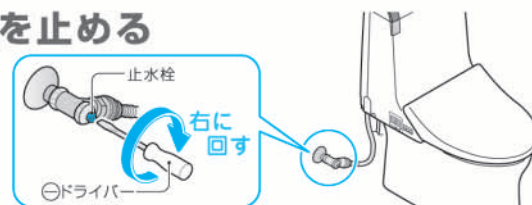
凍結予防の作業前には ● 電源スイッチを「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

凍結防止のしかた(一般地)

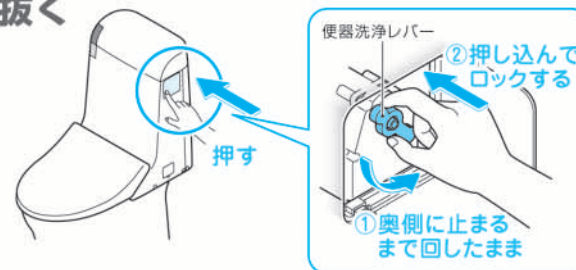
水抜きのしかた

① 止水栓を閉めて給水を止める

止水栓を○ドライバーで閉めて、給水を止める



② ロータンクの水を抜く

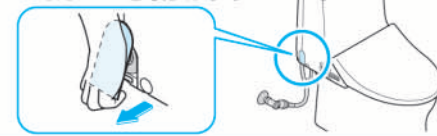


③ 配管の水を抜く

①リモコンのノズルそうじを押す
(製品内部の残水を抜きます。)



②カバーの下を図のように持ってカバーを取りはずす



お手入れ
定期的な

?

長期間使わないときの処置
凍結による破損の予防及び

③給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはすす



注意 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
水が噴き出します。

⑤給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める



注意 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
確実に締めないと水漏れの原因になります。

④もう一度ノズルを押し入る



⑥カバー上部の突起部を本体に差し込み、「カチッ」と音がするまでカバーを押し込む



本体表示部



④ ウォシュレット内を保温する

①本体表示部の「運転」ランプが点灯していることを確認し、リモコンの温水・便座温度を「高」にする

②便ふたを閉める

凍結防止のしかた（寒冷地（水抜方式、ヒータ付・水抜方式））

水抜きのしかた

① 水抜栓を操作して、給水を止める

② ロータンクの水を抜く 35ページ

③ 配管の水を抜く 35、36ページ

④ ウォシュレット内を保温する 36ページ



水抜き後に再通水するとき

① 止水栓を開ける、または水抜栓を操作して給水する

※配管や本体から水漏れていないことを確認する

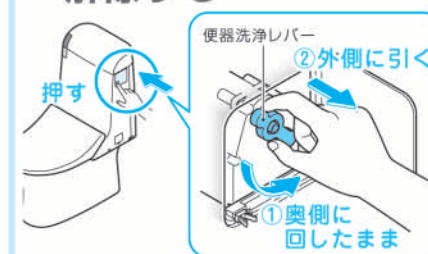
【止水栓の場合】（一般地、流動方式）



【水抜栓の場合】
（水抜方式、ヒータ付・水抜方式）



② 便器洗浄のロックを解除する



③ ノズルから吐水させる

着座センサーを白紙でおおい、スイッチを押してノズルから吐水させてください。



アドバイス

残水が凍結し水がでないときは、トイレ室内をあたたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

凍結防止のしかた（寒冷地（流動方式））

ロータンクから便器内に水を自動で流しつづけて凍結を予防し、またウォシュレットの水を一定の間隔で自動的に流して凍結を予防する方法です。

① 本体左側面のキャップを指で開ける



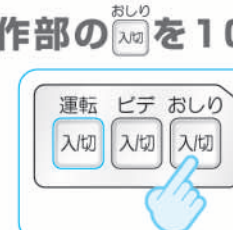
② 流動操作部を⊖ドライバーで約90度左に回す

凍結予防開始！

●ロータンクから便器内に水を自動で流します。



③ 本体操作部の「おしり」を10秒以上押す



凍結予防開始！

●本体表示部の「運転」ランプが点滅に変わります。
●ノズルが収納したままで温水が5分間隔で出ます。



④ ウォシュレット内を保温する 36ページ

？

長期間使わないときの処置
凍結による破損の予防及び

凍結予防をやめるとき

① 流動操作部を⊖ドライバーで右に止まるまで回す

② キャップを閉める

③ 本体操作部の^{おしり}入切を10秒以上押す

凍結予防をやめます。

●本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。



長期間使わないときの処置

水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。
また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。

アドバイス

【水抜きをしましょう！】

・冬季に帰省されるとき
・別荘などで使用されるとき
冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。
凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

水抜きのしかた

① 止水栓を閉める（一般地、流動方式の場合）または
水抜栓を操作して、給水を止める（水抜方式、ヒータ付・水抜方式）

☞ 35、36ページ

② ロータンクの水を抜く ☞ 35ページ

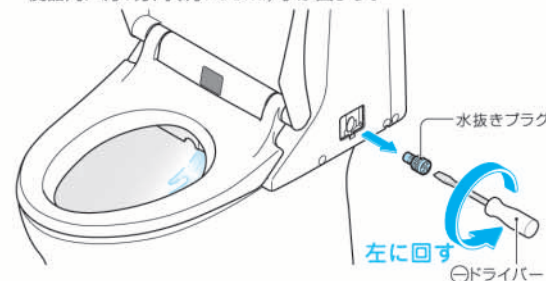
③ 配管の水を抜く ☞ 35、36ページ

④ ウォシュレット内の水を抜く

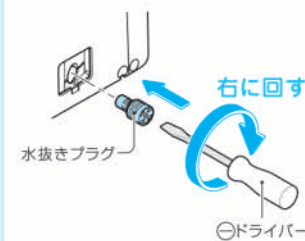
① 本体右側のカバーを⊖ドライバーではずす



② ⊖ドライバーで水抜きプラグをはずし、本体内の水を抜く
便器内に約1分間（約700ml）水が出ます。



③ 水抜きプラグを押し込み、
⊖ドライバーで確実に締める



④ カバーを取り付ける



⑤ 電源プラグを抜く

⑥ 便器の溜水を処置する

アドバイス

便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

水抜き後に再通水するとき

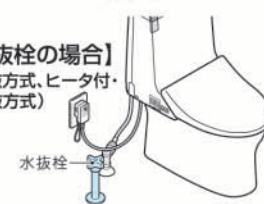
① 止水栓を開ける、または水抜栓を操作して給水する

※配管や本体から水漏れしていないことを確認する

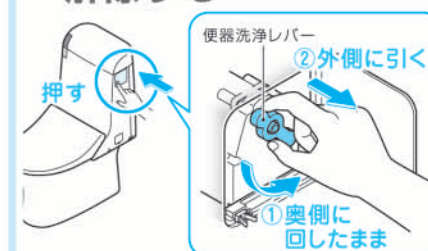
【止水栓の場合】（一般地、流動方式）



【水抜栓の場合】
（水抜方式、ヒータ付・
水抜方式）



② 便器洗浄のロックを
解除する



③ ノズルから吐水させる

着座センサーを白紙でおおい^{おしり}スイッチを
押してノズルから約2分間吐水させてください。
（ノズルから吐水するまで、
約1分かかります。）

吐水を紙コップ
などで受ける



アドバイス

残水が凍結し水がでないときは、トイレ室内をあたた
め、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあた
ためてください。

?

長期間使わないときの処置
凍結による破損の予防及び

ロータンクの水量調節のしかた

ロータンクの止水位調節

汚物がきれいに流れなかったり、便器が詰まったり、便器の水が止まらない場合は、ロータンクの止水位を下記手順にて正しく調節してください。

1 ケースふたをはずす



2 塞ぎふたを開ける



①フックを内側にずらしてはずす

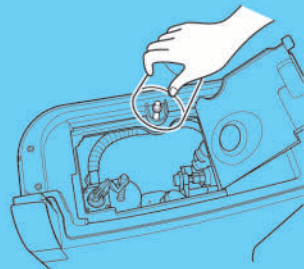


②塞ぎふたを開ける



ご注意ください!

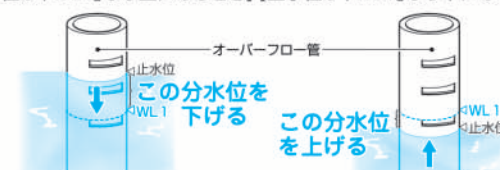
手洗い付の場合は必ずコップをかぶせてください。
水が噴き出て壁や床をぬらす原因になります。



3 ロータンクの止水位をオーバーフロー管の「WL1」に合わせる

①止水位がオーバーフロー管の「WL1」より上か下か確認する

【止水位が「WL1」より上にあるとき】 【止水位が「WL1」より下にあるとき】



アドバイス

「WL1」に合わせると便器洗浄水量は8Lに調節されます。便器洗浄水量を10Lに調節したいときは「WL3」に合わせてください。



②止水位が「WL1」に合っていない場合、止水位を調整する

●浮玉レバーの根元を手で押さえて浮玉を回して止水位を調整してください。



止水位は、一度便器の水を流してから、自然に止まる位置で確認してください。

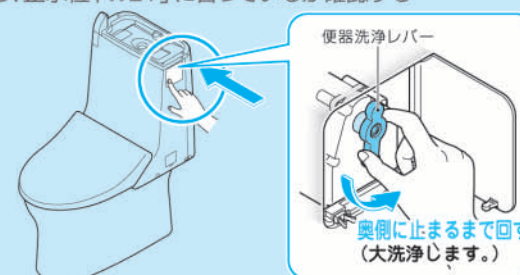
上から見た図



4 正しく調整できたか確認する

①便器洗浄レバーを回して水を流す

②水が止まったら、止水位「WL1」に合っているか確認する



5 塞ぎふたを閉める

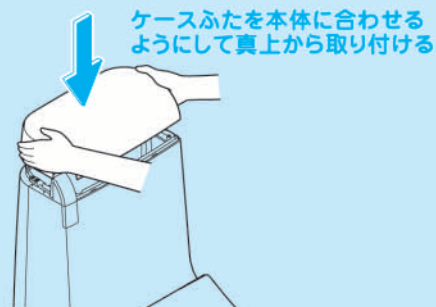
①塞ぎふたを閉める

②中ふたの穴にフックを入れる



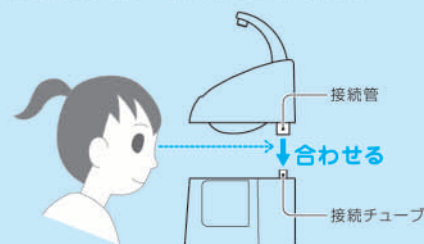
6 ケースふたを取り付ける

【手洗いなしの場合】



【手洗い付の場合】

手洗い管の接続チューブに接続管を差し込んでケースふたを取り付ける



ご注意ください!

手洗い付の場合は、ケースふたが正しくセットされていないと、水を流したとき水が噴き出る原因になります。

7 正しく取り付いているか確認する

※ケースふたが浮いたり、ぐらついたりしていませんか？
この場合は、もう一度取り付け直してください。

こんなときは

故障かな?!と思ったら

故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためしてみてください。
それでも直らないときは、お取付店、販売店または東陶メンテナンス(株)にご相談ください。

連絡先

東陶メンテナンス(株) TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付(年中無休)/受付時間 関東・甲信越地区 8:00~20:00
上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休)/営業時間 9:00~18:00
修理を依頼するときは、電源プラグは必ず抜いておいてください。

⚠ 注意



水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

全機能

現象	確認(原因)	処置
全く動かない	停電したりブレーカーが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入(リセット)」ボタンを押してください。 P.31ページ
	本体表示部のすべてのランプが消灯していませんか。	本体操作部の を押してください。 P.13ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	を押し、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を開けてください。 P.12ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 P.47ページ



故障かな?!と思ったら
タンクの水量調節のしかた

おしり洗淨・ビデ洗淨		
現象	確認（原因）	処置
洗淨水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢調節」スイッチの を押してください。 14ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 31、32ページ
洗淨水が冷たい	温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの で調節してください。 16ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから約10分お待ちください。 22ページ
洗淨水が途中で止まった	または を押してから約5分後に自動で止まります。	もう一度 または を押してください。 14ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 47ページ

暖房便座		
現象	確認（原因）	処置
便座があたたかくない	便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの で調節してください。 16ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座るとヒーターが入り、約15分であたたかくなります。 22ページ
	おまかせ節電中になっていませんか。	便座に座ると一時的にあたたかくなります。 23ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒーターが切れます。便座から離れると自動で便座ヒーターが入ります。	—

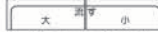
温風乾燥（Z2のみ）		
現象	確認（原因）	処置
温風温度が低い	乾燥温度の設定が低くなっていませんか。	リモコンの で調節してください。 16ページ
温風乾燥が途中で止まった	を押してから約10分後に自動で止まります。	もう一度 を押してください。 15ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 47ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 47ページ

脱臭		
現象	確認（原因）	処置
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。オートパワー脱臭は便座から立ち上がると、吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。	—
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 47ページ
あまりにおいがとれないときがある	脱臭フィルターが詰まっていますか。	●脱臭フィルターを掃除してください。 30ページ ●脱臭フィルターの掃除をしてもにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。 49ページ
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 ●トイレ室内の手洗器を使用したとき ●手動レバーを操作したとき ●便座・便ふたを手で開閉したとき など	—

節電機能		
現象	確認（原因）	処置
おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない	トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで2～3日かかります。	—
	同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。	—
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。（設定が消えることがあります。）	リモコンの または、 を押し、もう一度設定し直してください。 22、23ページ
正しい時間に節電しない	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。	その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りはたらくようになります。
	電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。（設定時間がずれることがあります。）	リモコンの または、 を押し、もう一度設定し直してください。徐々に正しい時間に節電し直します。 22、23ページ

ソフト閉止		
現象	確認（原因）	処置
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	—
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し早さが変わります。故障ではありません。	—

オート洗浄		
現象	確認（原因）	処置
自動で便器洗浄しない	オート洗浄が「切」になっていませんか。 （「切」のときはリモコン表示部の  が消えています。）	リモコンの  満入/切を押して、「入」にしてください。 🔗 19ページ
	オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 🔗 19ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 🔗 47ページ
	厚手の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	便座・便ふたカバーは、TOTO専用力バーをご使用ください。 🔗 53ページ
	便座に座っているときにリモコンで便器洗浄した場合は、オート洗浄しません。ただし、引きつづき着座センサーが人を約60秒以上検知するとオート洗浄します。	—
	便座に座った時間が約6秒以下の場合は、オート洗浄しません。	6秒以上座った後、便座から立ち上がってください。 🔗 19ページ
	立って小便可の場合は、オート洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 🔗 19ページ
勝手に便器洗浄する	座りかた、服の色、布地によって、着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	座っているときにおしりを浮かしたりすると、着座センサーが切れてオート洗浄することがあります。	もう一度便器洗浄するときは、リモコンのスイッチで流してください。 🔗 19ページ

リモコン便器洗浄		
現象	確認（原因）	処置
リモコンで便器洗浄しない	リモコンの乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 🔗 12ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	 は連続して使うことができません。次の洗浄まで約10秒かかります。 🔗 19ページ
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン		
現象	確認（原因）	処置
リモコンで操作できない	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 🔗 12ページ
	乾電池の $\oplus \ominus$ の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。 🔗 12ページ
	リモコン送信部・受信部が何かでおおわれていませんか。	ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 🔗 47ページ
リモコンの電池を取り替えた後タイマー節電、オート洗浄などの設定が変わった	リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部がいったん消えていますか。この場合は乾電池が消耗しています。	新しい乾電池に交換してください。 🔗 12ページ
	電池を取り替えると設定が変わります。（例：オート洗浄を「切」にしているも「入」になる）	もう一度設定をやり直してください。

着座センサー		
現象	確認（原因）	処置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 🔗 15ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しない、またはオート洗浄が作動しない	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

その他		
現象	確認（原因）	処置
ロータンクに水が溜まる時間が長い	止水栓が十分に開いていますか。	止水栓を十分開けてください。 🔧 12ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 🔧 31、32ページ
汚物がきれいに流れない	ロータンクの上水位が低くなっていますか。	ロータンクの上水位を調節してください。 🔧 40～42ページ
	便器が詰まっていますか。	便器に詰まっているものを取り除いてください。
便器の水が止まらない	ロータンクの上水位が高くなっていますか。	ロータンクの上水位を調節してください。 🔧 40～42ページ
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいますか。	モンキーレンチで増し締めしてください。

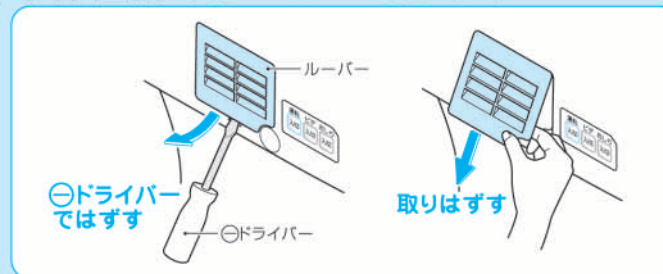
このときは

脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

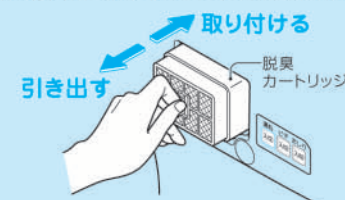
🔧 交換部品/別売品は53ページ

1 本体左側のルーバーをはずす



2 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。
皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。



3 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

脱臭カートリッジ

4 ルーバーを取り付ける

①ルーバーの突起を本体に差し込む

②「カチッ」と音がするまでルーバーを押し込む

※ルーバーの下2カ所を押さえて取り付けてください。

ルーバーが本体よりでていないことを確認してください。



?

／脱臭カートリッジの取り替えかた
故障かな?と思うたら

アフターサービス

修理を依頼される前に、[43ページ](#)「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

保証書（裏表紙に記載してあります。）

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みの上、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品は東陶機器（株）の所有となります。

保証期間経過後修理を依頼されるとき

お求めのお取付店、販売店または東陶メンテナンス（株）にまずご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ（有料）

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検は東陶メンテナンス（株）にご依頼ください。

お問い合わせ先

東陶メンテナンス（株） TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02
受付（年中無休）／受付時間 関東・甲信越地区 8:00～20:00
上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理（年中無休）／営業時間 9:00～18:00

修理料金のしくみ【東陶メンテナンス（株）にご依頼の場合】

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
修理に使用した部品代です。

診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

補修用性能部品の最低保有期間

ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店または東陶メンテナンス（株）に修理を依頼してください。
保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番（TCF・・・）…… 便ふたの裏をご覧ください。
お取付日 …… 裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日
【お客様の個人情報のお取扱い】
お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページ<http://www.toto.co.jp/>をご覧ください。

- 定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

仕様

項目	機種	右以外のZ1・Z2	流動方式	ヒータ付便器
定格電圧	交流100V 50/60Hz			
定格消費電力	Z2:414W(水抜方式:416W) Z1:302W(水抜方式:304W)			Z2:452W Z1:340W
1時間当たりの標準消費電力量※1	29Wh(便器ヒータは除く)			
電源コード長さ	1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)			
便器部	洗浄方式	大8L、小6L		
	洗浄水量	トルネード洗浄(サイホンゼット式(床排水はサイホン式))		
	洗浄イ	エロンゲート		
	ロタンク構造	防露層付		
	タンク実容量	5.7L		
凍結予防	流動方式	流動水量	—	60L/h
	ヒータ付便器方式	ヒータ容量	—	—
	安全装置	安全装置	—	36W
			—	温度ヒューズ
ウオシュレット機能	吐水量	おしり洗浄	約0.29～0.55L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	吐水量	やわらか洗浄	約0.30～0.55L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	吐水量	ビデ洗浄	約0.27～0.55L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	ヒータ容量	温度調節範囲	約30～40℃	
	タンク容量※2	240W(貯湯式)		
	逆流防止装置	0.63L		
	温風温度※3	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式/バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ		
	ヒータ容量	バキュームブレーカー、逆止弁		
	全面温度	温度調節範囲	約40～60℃	
	安方風	0.30m³/min		
	安方風	350W		
	安方風	温度ヒューズ		
	安方風	便座温度調節:約30～40℃(おまかせ節電時 約26℃)		
	安方風	50W		
	安方風	温度ヒューズ		
	安方風	O ₂ 脱臭		
	安方風	標準モード:0.09m³/min パワーモード:0.16m³/min		
	安方風	最低必要水圧:0.05MPa(流動圧) 最高水圧:0.75MPa(静水圧)		
	安方風	0～35℃		
	安方風	0～40℃		
給排水圧力				
給排水温度				
周囲使用温度				
製品寸法				
		【床排水便器の場合】	幅409mm、奥行731mm、高さ946mm(手洗いなし)	
		幅409mm、奥行731mm、高さ1070mm(手洗い付)		
		【床排水便器の場合】	幅409mm、奥行731mm、高さ956mm(手洗いなし)	
		幅409mm、奥行731mm、高さ1080mm(手洗い付)		
製品質量				
		【床排水便器の場合】	39kg(機能部11kg、便器部28kg)	
		【床排水便器の場合】	38kg(機能部11kg、便器部27kg)	

※1 測定条件：省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸し方式などの種類別の算定式により、4人家族(男性2人、女性2人)で1日あたり12回使用した場合を基準に年平均(室温15℃、水温15℃)で算出したものです。
タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均時間と使用率で算出してあります。
※2 省エネ法に基づくお湯の量 ※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

抗菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。）

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌剤の種類	便器部:無機系(酸化亜鉛など) 機能部:無機系(銀)
抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。	抗菌性能持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
		安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
		禁止事項	機能部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
		取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

セット品番一覧表

Z1									
仕 様					便器タイプ	総合セット品番	機能部セット品番	陶器部品番	
凍結予防 方法他	手洗 有無	給水	排水	止水栓					
—	なし	壁床 共通	床	ビス式	サイホンゼット式防露便器	CES9052E	TCF9052E	CS982B	
			壁		床上排水サイホン式防露便器	CES9052PE		CS972BP	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9052ME		CS982BM	
			床		サイホンゼット式防露便器	CES9052LE		CS982B	
			壁		床上排水サイホン式防露便器	CES9052PLE		CS972BP	
流動方式	あり	壁床 共通	床	ビス式	リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9052MLE	TCF9052LE	CS982BM	
			床		サイホンゼット式防露便器	CES9052F		CS982B	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9052MF		CS982BM	
			床		サイホンゼット式防露便器	CES9052LF		CS982B	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9052MLF		CS982BM	
水抜方式	なし	床	床	ビス式	サイホンゼット式防露便器	CES9052G	TCF9052H	CS982B	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9052MG		CS982BM	
			床		サイホンゼット式防露便器	CES9052LG		CS982B	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9052MLG		CS982BM	
			床		ヒータ付サイホンゼット式防露便器	CES9052H		CS982BH	
ヒータ付 水抜併用 便器	あり	床	床	ビス式	ヒータ付リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9052HM	TCF9052H	CS982BHM	
			床		ヒータ付サイホンゼット式防露便器	CES9052HL		CS982BH	
			床		ヒータ付リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9052HML		CS982BHM	
			床						
			床						

Z2									
仕 様					便器タイプ	総合セット品番	機能部セット品番	陶器部品番	
凍結予防 方法他	手洗 有無	給水	排水	止水栓					
—	なし	壁床 共通	床	ビス式	サイホンゼット式防露便器	CES9062E	TCF9062E	CS982B	
			壁		床上排水サイホン式防露便器	CES9062PE		CS972BP	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9062ME		CS982BM	
			床		サイホンゼット式防露便器	CES9062LE		CS982B	
			壁		床上排水サイホン式防露便器	CES9062PLE		CS972BP	
流動方式	あり	壁床 共通	床	ビス式	リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9062MLE	TCF9062LE	CS982BM	
			床		サイホンゼット式防露便器	CES9062F		CS982B	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9062MF		CS982BM	
			床		サイホンゼット式防露便器	CES9062LF		CS982B	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9062MLF		CS982BM	
水抜方式	なし	床	床	ビス式	サイホンゼット式防露便器	CES9062G	TCF9062H	CS982B	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9062MG		CS982BM	
			床		サイホンゼット式防露便器	CES9062LG		CS982B	
			床		リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9062MLG		CS982BM	
			床		ヒータ付サイホンゼット式防露便器	CES9062H		CS982BH	
ヒータ付 水抜併用 便器	あり	床	床	ビス式	ヒータ付リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9062HM	TCF9062H	CS982BHM	
			床		ヒータ付サイホンゼット式防露便器	CES9062HL		CS982BH	
			床		ヒータ付リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9062HML		CS982BHM	
			床						
			床						

交換部品／別売品

交換部品

脱臭フィルター (品番:D45707)



【希望小売価格¥50
(税込¥53)】

給水フィルター付水抜栓 (品番:D43436Z)



【希望小売価格¥610
(税込¥641)】

便座クッション (品番:D42128)



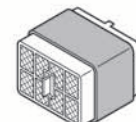
【希望小売価格¥170
(税込¥179)】

便ふたクッション (品番:D42134)



【希望小売価格¥100
(税込¥105)】

脱臭カートリッジ (品番:TCA104-1)



【希望小売価格¥1,250
(税込¥1,313)】

別売品

ウォシュレットクリーナー (品番:YTCF1)

- 汚れをスッキリ落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。
ウォシュレットをお取り付けの工事店、販売店、TOTOパーツ
センターでご購入できます。
希望小売価格：¥1,000 (税込 ¥1,050)
容 量：185ml



便座・便ふたカバー (同梱の通信販売カタログをご覧ください。)

- 便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、必ずTOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。



らくらくリモコン (品番:TCA53 (Z2用)、TCA54 (Z1用)) ※標準リモコンとの併設が必要です。

■だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。(寸法:幅220mm 奥行:25mm 高さ:84mm)

(TCA53)



【希望小売価¥8,500 (税込¥8,925)】

(TCA54)



【希望小売価¥8,000 (税込¥8,400)】

商品のお問い合わせは
TOTOお客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 平日 9:00~18:00

土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ
<http://www.toto.co.jp/>

部品のご購入は
TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00

土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

MEMO

?

交換部品／別売品